

A アダプター MAJ-1

【禁忌・禁止】

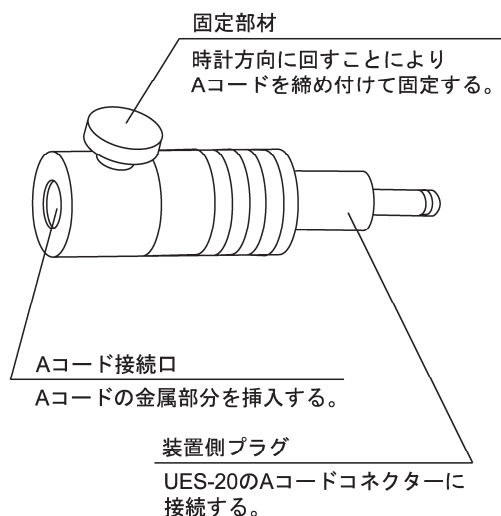
**併用医療機器

本製品は、高周波焼灼電源装置 UES-20 の『取扱説明書』に記載されている関連機器と組み合わせて使用できる。記載されていない機器との組み合わせでは使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

**構造・構成ユニット

1.各部の名称



2.仕様

項目	仕様
使用環境	周囲温度 10～40℃
	湿度 30～85%
	気圧 700～1060hPa
全長	95mm

作動・動作原理

本製品を介して、高周波焼灼電源装置 UES-20 と A コードを接続することで、A コードに高周波電流を伝達する。

**【使用目的又は効果】

使用目的

本製品は、外科手術および内視鏡（ファイバースコープ、ビデオスコープ、硬性鏡）を用いた高周波処置をするときに、高周波焼灼電源装置 UES-20 と A コードを接続することを目的としている。

**【使用方法等】

- 1.本製品の固定部材を反時計方向へ回し、緩める。
- 2.A コードのプラグ金属部を本製品の A コード接続口に完全に挿入する。
- 3.本製品の固定部材を時計方向へ回し、A コードを確実に固定する。
- 4.A コードの処置具側プラグをファイバースコープ、ビデオスコープ用処置具または硬性鏡用処置具に接続し、高周波焼灼電源装置 UES-20 の電源スイッチが「切」になっていることを確認したうえで、本製品の装置側プラグを UES-20 前面の A コードコネクタに“カチッ”と音がするまで差し込む。

使用方法等に関連する使用上の注意

- 1.一般的事項
 - (1)液体に浸漬したり、電気接点部に液体を掛けたりしないこと。接点の変形や腐食により接触不良を起こすおそれがある。
 - (2)ガス滅菌やオートクレーブ滅菌をしないこと。変形、破損が生じ、使用不能となるおそれがある。
 - (3)A コードのプラグ部は、プラグの金属部分が露出しないように本製品を挿入し、固定部材を時計方向に回して、確実に固定すること。金属部分が露出している場合、金属部分に触れるとやけどするおそれがある。
- 2.併用医療機器
 - (1)本製品は、高周波焼灼電源装置 UES-20 の『取扱説明書』に記載している関連機器と組み合わせて使用すること。
 - (2)ほかの医用電子機器の本体およびコードから十分に離して使用すること。高周波焼灼電源装置本体から発生する高周波信号や焼灼時の火花放電のノイズにより、ほかの医用電子機器に悪影響を与えるおそれがある。

**【使用上の注意】

重要な基本的注意

- 1.一般的事項
 - (1)固定部材の紛失については十分に注意すること。紛失した場合は使用を中止すること。
 - (2)使用中は、A コードを無理に引っ張らないこと。本製品が破損したり、A コードの金属部分が露出し、感電、やけどするおそれがある。
- 2.併用医療機器
本製品および A コードの着脱時には、高周波焼灼電源装置 UES-30 の電源スイッチが「切」になっていることを確認すること。スイッチが入ったまま着脱をすると感電およびやけどするおそれがある。

不具合

その他の不具合
機器破損

有害事象

その他の有害事象
感電、やけど、感染

****【保管方法及び有効期間等】**

保管方法

使用後は、『取扱説明書 第6章 手入れ、保管』に従い、保管すること。

耐用期間

本製品は消耗品（修理不可能）である。『取扱説明書』に従って使用前点検を実施し、異常があれば新品と交換すること。

【保守・点検に係る事項】

****使用者による保守点検事項**

本製品は消耗品（修理不可能）である。使用前には必ず以下の点検を行うこと。

異常があれば新品と交換すること。

1. 固定部材が取り付けられていることを確認する。
2. 割れや欠損や変形がないことを確認する。

****【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売元：

オリンパスメディカルシステムズ株式会社

*〒192-8507 東京都八王子市石川町 2951

*お問い合わせ先

*TEL 0120-41-7149（内視鏡お客様相談センター）

製造元：

白河オリンパス株式会社

〒961-8061 福島県西白河郡西郷村大字小田倉字狼山 3-1

取扱説明書を必ずご参照ください。